

# 令和3年度事業報告書

当財団では、「地域の人々が活気溢れる社会、心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現」というミッション（使命）のもと、文化芸術に関する各種事業を積極的に推進することにより県民文化の育成と振興を図り、そして県民に広く文化活動の場を提供することにより自主的な活動支援、人と人の交流、地域の活性化を図ってきました。

また、近年、地域・社会が大きく変容し、文化芸術が地域及び社会における課題を解決する処方箋として社会的効用を発揮するという新たな重要性も増しているなかで、公立文化施設が果たすべき役割は、ますます重要になっています。とりわけ、新型コロナウイルスの感染拡大により、日常生活や催事等に多くの制限がかかる中、リアルな文化芸術のもつ大きな効用が改めて認識されたことから、万全な感染防止対策を行いながら地域に文化芸術を届けていくことが重要です。

令和3年度は、改めて公立文化施設の役割を明確にし、その機能である「文化権の保障・文化芸術の振興・地域コミュニティの拠点・経済的貢献」を再認識し、その機能を十分に発揮するよう各種事業を展開しました。

## 公1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することで、自主的な活動を支援し、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的としており、この目的を達成するために、「文化芸術事業の基本方針」に掲げる重要項目・事業体系を踏まえて、その実現のための各種取り組みを実践し、文化芸術事業を推進した。

また、「管理運営業務の基本方針」に掲げる重要項目及び上記を踏まえつつ、文化振興を図る拠点施設である鳥取県立県民文化会館の管理運営を行い、施設の設置目的や特性を活かした文化振興に関する事業を積極的に実施するとともに、県民に広く活動の場を提供した。

なお、施設の管理運営に関しては、指定管理者に指定されており、鳥取県と管理運営に関する協定を締結の上、業務を遂行した。

### 1 文化芸術の振興と創造・発信事業

県民が良質の舞台芸術に触れ、感動し、豊かな心を育むことを目的に、国内外の質の高い舞台公演の提供や、市町村との連携によるその地元施設での演奏会の実施、次代を担う若者の育成と文化芸術への参画の強化、鳥取県出身・在住のプロのアーティストを起用した事業など、これまで文化芸術にあまり縁の薄かった方々へのアプローチなど、多彩かつ広域に「ひと」と「まち」が元気になる事業を展開した。

また、鳥取県の特徴ある地域文化を基に、地元活動者と協働してオリジナル舞台作品を制作することにより、鳥取県の特徴ある地域文化と文化芸術の魅力を発信した。

#### (1) 鑑賞公演の提供（財団事業） 《観る》《触れる》《深める》 【決算額 47,483千円】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	モルゴーア・クアルテットコンサート ※共催：湯梨浜でクラシックを聴く会、湯梨浜町	4月25日(日)	ハワイアロハホール 大ホール	195人
2	やのとあがつま（矢野頭子&上妻宏光） Japan tour2021-Asteroid and Butterfly- ※共催：（一財）米子市文化財団、(株)山陰放送	5月8日(土)	米子市公会堂 大ホール	365人
3	新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演 ※共催：（一財）米子市文化財団	7月16日(金)	米子市公会堂 大ホール	748人
4	NHK交響楽団 鳥取公演 ※共催：NHK鳥取放送局、NHK交響楽団	8月28日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,329人
5	オーケストラ・アンサンブル金沢 日南公演 ※日本オーケストラ連盟、(公社)石川県音楽文化振興財団、 オーケストラ・アンサンブル金沢	9月25日(土)	日南町総合文化センター さつきホール	153人
6	澤和樹・蓼沼恵美子～音楽で紡ぐとつりのみらい～	11月14日(日)	とりぎん文化会館 小ホール	106人
7	東京バレエ団「くるみ割り人形」 ※(一社)日本バレエ団連盟、(公財)日本舞台芸術振興会	12月26日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	976人
8	倉吉未来中心開館20周年・大ホールリニューアル記念 大阪フィルハーモニー交響楽団 ハッピーニューイヤーコンサート ※(公社)全国公立文化施設協会	1月9日(日)	倉吉未来中心 大ホール	947人

9	倉吉未来中心開館20周年・大ホールリニューアル記念 スターダンサーズ・バレエ団公演 バレエ「ドラゴンクエスト」全2幕 ※(一財)日本バレエ団連盟、(公財)スターダンサーズ・バレエ団	1月16日(日)	倉吉未来中心 大ホール	496人
9事業9公演(東部3公演、中部3公演、西部3公演)				5,315人

### ※公演中止とした事業

	事業名(公演名)	開催時期	開催場所	備考
1	ストラディヴァリウス・コンサート2021 ※共催:(公財)日本音楽財団	9月11日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	
2	ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤークンサート2022	1月9日(日)	倉吉未来中心 大ホール	
2事業2公演(東部1公演、中部1公演)				

### 【特別共催事業(報道機関)】

	事業名(公演名)	開催時期	開催場所	入場者数
1	春風亭昇太独演会 鳥取公演/米子公演 ※共催: 株式会社山陰放送	鳥取8月26日(木)	とりぎん文化会館 小ホール	①201人 ②256人
		米子8月27日(金)	米子市公会堂 大ホール	
2	劇団四季 The Bridge～歌の架け橋～ ※共催: 株式会社新日本海新聞社	8月29日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,115人
3	市川海老蔵 古典への誘い ※共催: 株式会社新日本海新聞社	9月25日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,991人
4	野村万作・萬斎狂言会 ※共催: 株式会社新日本海新聞社	12月23日(木)	倉吉未来中心 大ホール	901人
5	反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナル・オーケストラ2022 ※共催: 株式会社新日本海新聞社	2月26日(土)	米子コンベンションセン ター多目的ホール	1,768人
5事業6公演(東部3公演、中部1公演、西部2公演)				6,232人

### ※公演中止とした1事業

	事業名(公演名)	開催時期	開催場所	備考
1	月亭八方一門会 ※共催: 株式会社新日本海新聞社	6月27日(日)	米子市公会堂 大ホール	

### 【特別共催事業(一般団体)】

	事業名(公演名)	開催時期	開催場所	入場者数
1	SALON ORCHESTRA in Tottori ※共催: サロンオーケストラ in Tottori 実行委員会	6月27日(日)	鳥取市文化ホール	209人
2	トリオコンサート ～ヴァイオリン・コントラバス・ピアノによる競演～ ※共催: トリオコンサート実行委員会	7月24日(土)	米子コンベンションセン ター小ホール	100人
3	第3回わっしょい米子祭り ※共催: わっしょい米子祭り実行委員会ほか	10月23日(土)	米子市公会堂 大ホール	347人
3事業3公演(東部1公演、西部2公演)				656人

### ※公演中止とした事業

	事業名(公演名)	開催時期	開催場所	備考
1	Alto de Campagne ～ふるさとで奏でるヴァイオリン四重奏～vol.6 ※WORLD MUSIC FRIENDS、Alto de Campagne	9月25日(土)	南部町富有まんてん ホール	
		9月26日(日)	鳥取教会	
2	県民による第九鳥取公演 ※共催: 県民による第九鳥取公演	1月30日(日)	倉吉未来中心 大ホール	
2事業3公演(東部1公演、中部1公演、西部1公演)				

(2) プロデュース公演（県民文化会館指定管理事業）《観る》《創る》《触れる》《育てる》《伝える》

【決算額 29,521 千円】

ア 鳥取県文化振興財団プロデュース公演 《舞踊》

鳥取県出身のプロバレエダンサーをはじめ、指揮者の井田勝大氏及びとっとりチェンバーオーケストラ（TCO）のメンバー、地域のバレエ団等とともに生演奏によるバレエを制作し、上演した。

事業名（公演名）	開催日	開催場所	入場者数
鳥取県文化振興財団プロデュース公演 《舞踊》 生演奏によるバレエ『 Coppélia 』全3幕	令和4年 2月27日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,016人

【演出・改訂振付】中川亮（公益社団法人日本バレエ協会山陰支部長）／鳥取県出身

【指揮・編曲】井田勝大／鳥取県出身

【出演】多久田さやか（ロシア国立クラスノヤルスク・オペラ・バレエ劇場所属）／鳥取県出身、  
福田圭吾（新国立劇場バレエ団）、草場有輝（元劇団四季、元東京バレエ団）、  
ゲストダンサー8名、ダンサー（推薦またはオーディションにより決定）37名、  
子役ダンサー34名、エキストラ10名

【演奏】とっとりチェンバーオーケストラ 特別編成（29名）

コンサートマスター 赤松由夏（関西フィルハーモニー管弦楽団）

[編成/Vn9, Va3, Vc3, Cb2, Fl, Ob, Cl, Fg, Hr2, Tp2, Tb, Tim, Perc, Pf]

イ 鳥取県文化振興財団プロデュース公演 《演劇》 ※令和4年度公演開催のための準備年度

県内18歳以下3名が参加した「戯曲創作講座」を令和2年6月令和3年6月まで月に2回程度実施し、3作品が完成。その3作品を7月11日に「リーディング公演」として上演。その中から1作品を選定し、本公演の上演作品として決定。

12月11日・12日に「キャストオーディション」を実施して、18歳以下のキャスト6名を決定し、令和4年3月に初稽古を行った。

事業名（公演名）	開催日	開催場所	備考
鳥取県文化振興財団プロデュース公演 《演劇》 U-18シアタープロジェクト Act 2 「捨てきれないもの」	令和4年 8月6日(土) 8月7日(日)	とりぎん文化会館 小ホール	

【監修・演出】宮田 慶子（演出家／劇団青年座／新国立劇場演劇研修所所長）

【戯曲監修】大和屋 かほる（劇作家／日本劇作家協会会員／鳥取県立境高等学校教諭）

【プランニング・アドバイザー】岡田 達也（俳優／演劇集団キャラメルボックス）

【参考】

年度 ジャンル	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予定)	令和5年度 (予定)
音楽	(準備)	本公演	—	本公演	—
舞踊	(準備)	(準備)	本公演	—	—
演劇	(準備)	(準備)	(準備)	本公演	—
総合芸術等	—	—	(準備)	(準備)	本公演

(3) 芸術鑑賞教室（県補助事業：芸術鑑賞教室開催事業）【決算額 1,857 千円】

鳥取県からの補助金を受け、芸術鑑賞教室の開催のための事務・事業の運営を行った。

ア 鳥取県芸術鑑賞教室（高等学校・特別支援学校）

高等学校1校、特別支援学校1校 223人 [公演中止：高等学校4校、特別支援学校2校]

イ 児童生徒を対象とした文化芸術事業（芸術鑑賞教室、青少年劇場小公演、青少年劇場巡回公演）

・芸術鑑賞教室：11校 1,808人 [公演中止6校]

・青少年劇場小公演：実施校なし [公演中止4校]

・青少年劇場巡回公演（延べ数）：21校 3,245人

**(4) 文化振興財団情報誌「アルテ」発行等情報発信（県民文化会館の指定管理事業）【決算額 5,390千円】**

財団の文化芸術事業や取組、県内の文化芸術団体や青少年郷土芸能団体等の活動情報を県民に向けて発信し、広報による支援及び文化芸術のすそ野の拡大を推進した。

＜年4回発行：発行日6月20日、9月20日、12月20日、3月20日＞

**(5) 鳥取県文化振興財団文化振興事業基金事業の実施【決算額 695千円】**

鳥取県からの基金造成事業補助金を受け、個人情報保護強化及び利用者サービス向上に応えるため、友の会会員管理・チケット販売システムに係る経費へ充当した。

件名	内容	備考
友の会会員管理・チケット販売システム運用	リース期間：平成28年12月1日～令和3年11月30日	

**2 文化芸術活動支援及び人材育成事業**

鳥取県の未来を担う若手活動者や若年層に対するプロデュース公演や鑑賞事業と連携したワークショップ等の継続的な実施による会館を拠点とした文化芸術のコミュニティの構築と、子どもや青少年をはじめ、年齢や障がいの有無、または経済的な理由いかんにかかわらず、誰もが芸術に触れ、気軽に楽しむことができる鑑賞や体験の機会の提供による将来の文化芸術の担い手としての裾野の拡大のほか、若年層や本格的な大ホールでの鑑賞機会が少ない市町村在住者を対象に、市町村と連携して、質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することで、潜在的鑑賞者の掘り起こしと支援者の拡大を図った。

**(1) 次世代育成事業（県民文化会館指定管理事業）**

**ア トライアート 《触れる》《育てる》《広げる》【決算額 1,921千円】**

(ア) レクチャー・シリーズ <年5事業>

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内容
「251年目のベートーヴェン」 時代の転換点に現れた異才・音楽を芸術にした男	7月8日(木)	米子市文化ホール イベントホール	45人	「新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演」のプレ事業として、生誕251年目を迎えた作曲家ベートーヴェンに焦点を当てた、生演奏付きプレレクチャー。
なるほど♪クラシック 「チャイコフスキー名曲に隠された<宿命>」	8月7日(土)	とりぎん文化会館 リハーサル室	37人	「NHK交響楽団演奏会 鳥取公演」のプレレクチャーとして、演奏曲の聴きどころを、わかりやすく親しみやすい切り口で解説。
なるほど♪クラシック 「ストラヴィンスキーの肖像 ～バレエ・リュスとその時代～」	10月10日(日)	とりぎん文化会館 リハーサル室	63人	没後50年を迎えたストラヴィンスキーをテーマにしたレクチャー。当時の最先端の芸術家たちと交流を深めた時代背景とともに、ストラヴィンスキーの音楽の魅力を、演奏を交えてわかりやすく親しみやすい切り口で解説。
なるほど♪クラシック ～目で楽しむ ピアノコンサート #1・#2～	1月8日(土)	とりぎん文化会館 小ホール	83人	ピアノの仕組みや作品の解説を交えた“目で楽しむ”レクチャーコンサート。 【#1 午前の部】ピアノを習っている子どもから大人までが楽しめる、ピアノの構造や特徴の解説を交えたレクチャーコンサート。 【#2 午後の部】目の楽しみ方を歴史的・社会的背景など、より専門的な音楽のお話を交えながら、気軽に深く楽しめるレクチャーコンサート。
なるほど♪クラシック ～バレエ音楽「 Coppélia 」の 魅力～	2月11日(金)	とりぎん文化会館 展示室	75人	鳥取県文化振興財団プロデュース公演<舞踊>バレエ「Coppélia」事前レクチャー。バレエ音楽「Coppélia」の魅力や楽曲のしくみとあわせて、ダンサーによる実演と対談を交えてバレエ「Coppélia」のみどころを解説。
合 計			303人	

## (イ) 体験して深めるワークショップ〈音楽・舞踊・演劇〉〈年7事業〉

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
演出家・宮田慶子による演劇ワークショップ	4月4日(日)	倉吉未来中心 セミナールーム3	32人	「ことばとからだ」をテーマにした、演劇の基本や魅力を体験できるワークショップ。中高生を対象にした身体と声を連動させる俳優のためのワークショップと、中学生以上の誰でも参加できる戯曲解釈講座の2プログラムを実施。
新日本フィルハーモニー交響楽団による楽器別クリニック	7月17日(土)	米子市公会堂 大ホール	10人 (見学2人)	県内音楽部の中学生及び高校生を対象に、フルート・クラリネット、トランペット、ホルンのクリニックを実施。
俳優・岡田達也による高校生のための演劇ワークショップ	【東部地区】 8月3日、4日 (火)、(水) 【中部地区】 8月5日、6日 (木)、(金) 【西部地区】 8月19日、20日 (木)、(金)	【東部地区】 パレットとっとり 市民交流ホール 【中部地区】 倉吉未来中心 リハサル室 【西部地区】 米子市文化ホール イベントホール	【東部地区】 6人 【中部地区】 8人 【西部地区】 18人 計32人	テキストとして実際に脚本を使用し、俳優に必要とされる演技力等の技術を学び、実際に役を演じる中で学びを深めるプログラムを実施。
NHK交響楽団演奏会 鳥取公演 公開リハーサル	8月28日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	82人	県内中学校・高等学校吹奏楽部員、オーケストラ部員、吹奏楽部及びオーケストラ部の顧問・外部指導者を対象とした、公開リハーサルを実施。
バレエ経験者のためのメイクアップ講習会	12月12日(日)	とりぎん文化会館 第4練習室	24人	モデルを見本にしたバレエのメイクアップ講習会。
大阪フィルハーモニー交響楽団の公開リハーサル	1月9日(日)	倉吉未来中心 大ホール	20人	県内中学校・高等学校吹奏楽部員、オーケストラ部員、吹奏楽部及びオーケストラ部の顧問・外部指導者を対象とした、公開リハーサルを実施。
「生演奏によるバレエ『 Coppélia 』」 バックステージツアー	2月27日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	25人	プロデュース公演《舞踊》「生演奏によるバレエ『 Coppélia 』」の舞台袖見学(舞台セット、小道具、オーケストラピット、衣装等)。
合 計			225人	

## イ ととりの芸術宅配便 《観る》《触れる》《伝える》《拡げる》 【決算額 1,490 千円】

## (ア) 学校編

- ・派遣者：鳥取県にゆかりのあるアーティスト
- ・実施回数：年20回(小学校15校・中学校1校・特別支援学校1校 [実施中止4校])
- ・参加人数：2,096人
- ・実施分野：西洋音楽16回、民族音楽2回、郷土芸能1回、表現活動1回
- ・実施形態：鑑賞型・体験型の公演、ワークショップ

## (イ) まちかど編

- ・実施回数：なし(中止1件)

**ウ とっとり地域創造 《観る》《育てる》《伝える》《拡げる》《深める》 【決算額 2,147千円】**

(ア) とっとり地域創造ステージ

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
青少年のためのヴァイオリンコンサート	【北栄町公演】 11月18日(木)	【北栄町公演】 大栄農村環境改善センター	221人	世界的に希少なヴァイオリンであるストラディヴァリウスを使用したクラシックコンサートとし、地域に居ながらにして上質な文化芸術に触れる機会を提供する。
	【日南町公演】 11月19日(金)	【日南町公演】 日南町総合文化センター さつきホール	124人	
合 計			345人	

(イ) アーティスト発信ステージ

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
MUSIC ENCOUNTER 私の町の小さな演奏会	【琴浦公演】 2月19日(土)	【琴浦公演】 まなびタウンはく多目的ホール	71人	国内外で活躍する若手音楽家(演奏家、声楽家、作曲家等)と協働し、県内の若年層活動者を起用し、音楽家との共演による研鑽・活躍の場を提供することで県内文化芸術の活性化を図る。
	【鳥取公演】 2月22日(火)	【鳥取公演】 とりぎん文化会館小ホール	74人	
	【境港公演】 2月23日(水)	【境港公演】 境港ソフォカークテンコンサートホール	82人	
合 計			227人	

**エ 若手クラシックアーティスト育成プロジェクト 《触れる》《育てる》 【決算額 817千円】**

区 分	開催日	開催場所	参加者数	内 容
ジュニアの部 (初級・上級)	10月30日 (土)	倉吉未来中心 小ホール	22人	[講師] 竹田詩織、湯浅いづみ、桑本ゆうき、 棚橋恭子、眞家利恵、時本野歩、神庭智子 [指導アドバイス] 山田衛生 [指導曲] ジュニア初級：ふるさと(岡野貞一) ジュニア上級：弦楽四重奏第16番Op.135 第3楽章(ベートーヴェン) 高校生の部：交響曲第82番「熊」より第1楽章 (ハイドン)
高校生の部	10月31日 (日)	倉吉未来中心 小ホール	30人	
合 計			52人	

(2) 伝承・継承事業(県民文化会館指定管理事業) 【決算額 3千円】

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各団体と調整の結果、中止とした。

※公演中止

催物名	開催日	開催場所	備 考
鳥取県青少年郷土芸能の祭典2021	10月23日(土)	米子市文化ホール メインホール	

【参 考】「鳥取県青少年郷土芸能の祭典」と「古典芸能体験事業」を交互に開催予定

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予定)	令和5年度 (予定)
内 容	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能
開催種別	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能
開催地域	東部	(県内)	西部	(県内)	中部
開催内容	郷土芸能公演	体験型公演	郷土芸能公演	体験型公演	郷土芸能公演

(3) とりアート実行委員会等事務局（県補助事業：第19回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2021）

【決算額 28,954 千円】

鳥取県からの補助金を受け、とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業の事務・事業の運営を行った。

ア 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局の運営

部会名	業務内容
事業部会	1回の会議を開催し、今後の地区事業の企画内容や人材育成の方針について協議・調整を行った。
広報部会	1回の会議を開催し、広報計画に基づき広報内容を協議し、各種広報物の制作や新聞掲載等の広報を実施した。
役員会	とりアート実施方針のもと、新たな組織体制に関する審議を行った。（書面による表決）

イ 鳥取県総合芸術文化祭東・中・西部地区委員会事務局の運営

事業名	開催日	開催場所	入場者数	業務内容
とりアート 2021 中部地区事業	11月13日(土) ～14日(日)	とりぎん文化 会館	1,565名	6回の会議を開催し、地区委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「いろいろあっているいろいろいい」をコンセプトにした地区事業を立案、調整した。
とりアート 2021 東部地区事業	11月20日(土) ～21日(日)	倉吉未来中心	2,669名	6回の会議を開催し、「次世代育成」をテーマとした中部地区事業の実施に係る企画立案、及び新型コロナ対策等を含む運営・広報宣伝等について協議を行った。
とりアート 2021 西部地区事業	11月20日(土) ～21日(日)	キナルなんぶ	344名	7回の会議を開催し、地区委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「いつものまちで文化する」をテーマにした地区事業を立案、調整した。

3 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（指定管理事業） 【決算額 307,595 千円（収1-1を含む。）】

豊かで特色のある県民文化の育成と振興に寄与する場として活用するため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立県民文化会館の設置及び管理に関する条例及び鳥取県と締結した協定に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営とともに、財団独自に各種文化事業を行い、指定管理を受けている施設の賑わいの創出に向けた事業、教育機関との連携事業を実施した。

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：60.0%）

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 地域の賑わい創出事業（決算額 2,302 千円）

ア 県民文化会館周辺賑わい事業

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
絵本と音楽のコンサート	5月16日 (日)	ArtPlace SUNABA COFFEE	53人	<p>[出演] トトリの森の音楽隊 (ヴァイolin: 木田梨紗子、フルト: 上田多美子、 ピアノ: 平井真子) 特別ゲスト: 森本みち子 (ドラムサークルがらがら☆どん主宰) 読み聞かせ: 佐伯真由佳 (鳥取県立図書館児童図書担当)</p> <p>[内容] 親子連れを対象とした気軽に楽しめる音楽と絵本の読み聞かせによるコンサートを隣接レストランで開催し、かつ会場内に出前図書コーナーを設けることで、来場者に施設を身近に感じ、親しみをもっていただく機会を提供した。</p>

イ ARTS FOR EVERYONE 『アート SQUARE 夢空間』

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
アート SQUARE 夢空間 vol.36 「親子で楽しむエレクトーンコンサート & リトミック」	8月7日 (土)	Art Place SUNABA COFFEE (一部使用)	16人	<p>[出演] 山本なおみ (エレクトーンプレイヤー)</p> <p>[内容] 普段コンサートに足を運ぶことが難しい未就学児の親子を対象としたリトミック体験付きのコンサート。</p>

ウ とりぎん文化会館ホール探検ツアー

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
とりぎん文化会館ホール探検ツアー	1月16日 (日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	23人	<p>1 ナビゲーターと巡る！ ホール探検ツアー（施設見学）</p> <p>2 なりきり！舞台技術スタッフ （操作体験）</p> <p>3 なりきり！写真撮影コーナー</p> <p>[出演] ナビゲーター：演劇ユニット小麦色4名 解説：舞台技術職員／舞台・照明・音響部門各1名</p>

エ 梨花ホール レクチャーコンサートシリーズ vol. 3

「みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート」

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
梨花ホールレクチャーコンサートシリーズ vol. 3 「みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート」	2月6日 (日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	219人	<p>3種のグランドピアノ（スタンウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ）を用いて、ピアニストによる解説とミニコンサートを行った。</p> <p>[ナビゲーター] 金子三勇士（ピアニスト）</p> <p>[演奏曲] ショパン：革命のエチュード モーツァルト：トルコ行進曲 リスト：ラ・カンパネラ ほか</p>



### (3) 教育機関連携事業 (決算額 252 千円)

#### ア 高校演劇部に対する舞台技術研修会 (舞台技術支援)

開催日	開催場所	参加者数	内 容
5月5日(水)	とりぎん文化会館 梨花ホール	67人	舞台技術 (舞台・照明・音響) の解説及び実技を行った。

#### イ 舞台技術支援

区 分	件数	実施日	参加者・受講者等	内 容
教育機関関係	3件	6月15日(火)	16人 (大学生)	鳥取大学地域学部の学生に対して、舞台技術解説と梨花ホールの施設見学を行った。
		6月22日(火)	15人 (大学生)	鳥取大学地域学部の学生に対して、舞台技術解説と梨花ホールの施設見学を行った。
		10月8日(金)	12人 (大学生)	鳥取大学地域学部学生の授業として、財団事業の紹介も交えた舞台技術研修会を大学で開催した。
文化活動者	1件	9月29日(日)	20人 (劇団員)	鳥取大学演劇サークル「劇団あしあと」の定期公演に向けて、舞台技術の基礎に関する舞台技術研修を実技も含めて行った。
合 計	4件		63人	

### (4) その他

#### ア (公社)全国公立文化施設協会中四国支部委員館

鳥取県の代表館として、支部委員会 (年3回)、研修会 (業務管理研究会、アートマネジメント研修会、技術職員研修会)、調査・研究のための部会 (経営環境部会、事業環境部会、特別部会) に関することなど、各支部委員館と連携して適正かつ円滑に中四国支部の運営を行うとともに、当協会の理事並びに副会長に関する業務を行った。

#### イ 鳥取県文化施設協議会会長館 (事務局事務)

総会及び舞台技術研修会の開催、加盟館への情報提供など、当協議会に関する事務・事業の運営を行った。

### 公2：県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民に広く文化活動や交流の場を提供及び県民の自主的な活動を支援するとともに、人と人との交流を促進し、地域の活性化を図るため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定等に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営とともに、財団独自に各種文化事業等を行い、指定管理を受けている施設の地域に根差した事業を実施した。

### 1 人と人との交流、地域活性化事業 (倉吉未来中心の管理運営事業：指定管理事業)

【決算額211,171千円 (収1-2を含む。)】

#### (1) 施設の貸与事業 (公益目的事業に係る施設貸与：55.0%)

##### ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

## イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

## (2) 未来つながるプロジェクト (決算額 5,521 千円)

### ア ハッピースマイルコンサート <年4事業>

催物名	開催日	開催場所	来場者数	内 容
体験 EXPO SPRING ～行ってみよう！ やってみよう！～	4月29日(金)	倉吉未来中心 アトリウム他	225人	[出演・講師] 湯浅いづみ、村岡苑子、 岸本聖華、リトルバレリーナ [内容] 鑑賞(子ども向けコンサート)や体験 (バレリーナ体験、ペンライトアート 体験)等、様々な文化芸術体験がで きる子ども向け複合型イベント
サクソフォンと ピアノのトリオに よるサクソフォン カーニバル	8月7日(土)	大栄農村環境 改善センター	65人	[出演] 西谷友里、恩部昂貴、岸本聖華 [内容] 北栄町及び琴浦町でのサク スとピアノトリオによる子ども向 けコンサート
		まなびタウン とうはく	54人	
あきのワクワク おんがくかい	9月23日(木)	倉吉未来中心 アトリウム	2回計 122人	[出演] 大上沙織、滝貞子、福井蘭 [内容] マリンバ・打楽器トリオによる 子ども向けコンサート
開館20周年・ 小ホールニューアル記念 シリーズ 「ハッピースマイル コンサート スペシャル」	2月23日(水)	倉吉未来中心 小ホール	2回計 185人	[出演] 中原美幸、佐々木まゆみ、 綿口裕美子、湯浅いづみ、 福井蘭、はまべゆかり [内容] 声楽・ピアノ・ヴァイオリン・ 打楽器語りによる子ども向けコ ンサート
合 計			651人	

### イ みらい楽演祭 <年5事業>

催物名	開催日	開催場所	来場者数	内 容
インスタライブ	7月3日(土)	倉吉未来中心 アトリウム	—	[出演] 西谷友里 [内容] 倉吉未来中心公式Instagramの ライブ配信機能を通じた、サク ス演奏の生配信
開館20周年・ 小ホールニューアル記念シリーズ サマーバロックコンサート	8月15日(日)	倉吉未来中心 小ホール	81人	[出演] 富田一樹、中嶋寄恵、 譜久島彰、門倉佑希子 [内容] 世界的オルガン奏者や県出身チ ェリスト等によるバロック音楽 コンサート
開館20周年・ 小ホールニューアル記念シリーズ 春風亭一之輔独演会 in 三朝・倉吉	10月8日(金)	三朝町総合 文化ホール	208人	[出演] 春風亭一之輔、三遊亭ふう丈 [内容] 人気落語家・春風亭一之輔の独演会
	10月9日(土)	倉吉未来中心 小ホール	286人	
ストリートピアノ 体験&LIVE	12月26日(火)	倉吉未来中心 アトリウム	体験6組	[出演] 渡辺真貴子(ミニLIVE) [内容] ストリートピアノ風のピアノ 演奏体験企画
開館20周年・ 小ホールニューアル記念シリーズ 春の劇熱ライブスペシャル	3月13日(日)	倉吉未来中心 小ホール	65人	[出演] BLACK BOTTOM BRASS BAND、 久住昌之&The Screen Tones [内容] 県に所縁のあるプロアーティスト2組 による平土間形式のライブイベント
合 計			640人	

### ウ みらいアートギャラリー <年11回>

開催期間	開催場所	作品展名	出展者名
3月5日～5月14日	2階・アートギャラリー	上灘児童センター児童共同作品展	上灘児童センター
3月6日～7月22日	2階・大ホールホワイエ (改修工事防壁面)	みらいアートウォール・鳥取県立美術館建設PRパネル展	鳥取県教育委員会美術館整備局美術館整備課
3月16日～5月16日	1階・アートギャラリー	「My Favourite Tottori Life ～三朝町 アラン・マリーさん編」	三朝町
3月20日～7月22日	1階・エントランス (改修工事防壁面)	みらいアートウォール	(一社) アートスペースからふる
5月20日～6月30日	1,2階・アートギャラリー	「小鳥の飛翔 ー愛鳥週間から考える」	黒川正人
7月20日～9月5日	1階・アートギャラリー	とりたんのクリエイターたち (令和3年度鳥取短期大学住居・デザイン専攻学生作品展)	鳥取短期大学住居・デザイン専攻学生
9月10日～10月20日	1階・アートギャラリー	「現時点プロジェクト 『バス停と椅子』」	現時点プロジェクト
11月20日～12月28日	1階・アートギャラリー	「とりアート2021 中部 さをり織りワークショップ 作品展」	鳥取県総合芸術文化祭 中部地区委員会
1月14日～2月25日	2階・アートギャラリー	たい妖 毛筆アート楽想書展	たい妖
2月5日～2月27日	1階・アートギャラリー	「中部地区高校生美術作品展」	倉吉東高校、 倉吉総合産業高校、 鳥取中央育英高校
3月2日～4月15日	1階・アートギャラリー	「やしろ版画同好会展」	やしろ版画同好会

### エ 施設体験ツアー <年2回>

催物名	開催日	開催場所	来場者数	内 容
Wコンサートピアノ 演奏体験	1月23日(日)	倉吉未来中心 大ホール	6組20人	会館所有ピアノ「スタインウェイ」「ベーゼンドルファー」を使ったホールでの演奏体験企画
	2月23日(水)		5組15人	
合 計			35人	

### オ 舞台技術講座 <年2回>

開催日	開催場所	参加者数	内 容
11月30日(火)	倉吉未来中心、倉吉交流プラザ	9人	施設見学とLED・ハロゲン照明の違いについてのワークショップ
3月16日(水)	ハワイアロハホール	3人	施設見学、舞台機構設備解説、ひな壇組みワークショップ
合 計		12人	

### カ 舞台技術支援 <年6件>

区 分	実施日	内 容
施設利用者	5月29日(土) ～30日(日)	アトリウムでのフラダンスイベント開催に際し、ステージ設営や幕類設置等の指導・補助を行った。
教育機関 (短大)	6月24日(木)	建築やデザインを学ぶ学生の授業の一環として施設見学を受け入れ、ホールの設備や構造についての説明を行った。
教育機関 (高校)	8月11日(水)	高校演劇部員向けに舞台・照明・音響の基礎講座を行った。 ※舞台技術講座に替えて実施
鳥取県	12月11日(土)	鳥取県主催「公共建築の日」に関連した施設見学を受け入れ、改修工事後のホールの設備や構造についての説明を行った。

教育機関 (短大)	12月16日(木)	建築やデザインを学ぶ学生の授業の一環として施設見学を受け入れ、改修工事後のホールの設備や構造についての説明を行った。
教育機関 (高校)	3月28日(月)	高校演劇部員向けに舞台・照明・音響の基礎講座を行った。 ※舞台技術講座に替えて実施

### キ イベント相談窓口 <年3件>

文化芸術や舞台技術の専門職員として培ってきた経験や知識を地域へ還元し、人材の育成、交流の促進を図ることを目的に、利用者や文化活動者等に対する相談窓口を設けた。

相談者	区分	内容
施設利用者 (アトリウム)	舞台技術・施設利用	アトリウムでの吹奏楽コンサート開催に際し、会場の設営方法及び新型コロナ対策について助言を行った。
観光施設	舞台技術	イベント時の効果的なスポットライトの投影方法について助言を行った。
施設利用者 (セミナールーム)	舞台技術	セミナールームでの演劇公演に際し、舞台設営や照明演出について助言を行った。

### ク 館内インスタレーション <年2回>

季節にちなんだ館内インスタレーションを行い、施設の賑わいを創出した。

催物名	開催日	開催場所	内容
七夕飾りと七夕創作ワークショップ「色水であそぼう！」	[飾り] 7月3日～8日 [WS] 7月3日(土)	倉吉未来中心 アトリウム	季節の館内インスタレーションとして、恒例の七夕飾りを行った。併せて、初日に七夕に因んだ装飾物づくりのワークショップを開催した。
クリスマスイルミネーション	12月1日～28日	倉吉未来中心 館内各所	恒例のクリスマスツリー・イルミネーションの設置

### 収1：鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として、鳥取県から委託を受け、協定書に基づき、県民が広く利用する公の施設の受託管理者として施設の管理運営を行い、施設の貸与について、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外で、県民の様々な活動の場を提供する。

- 1 鳥取県立県民文化会館の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：40.0%
- 2 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：45.0%

### 法人の管理運営

公益財団法人鳥取県文化振興財団の事務・事業の適正かつ円滑な運営を行う。【決算額 3,232千円】

- 1 資産の管理に関する事
- 2 評議員会に関する事
- 3 理事会に関する事
- 4 事業計画、報告及び収支予算、決算に関する事
- 5 人事管理、給与関係事務に関する事
- 6 会計経理及び契約に関する事
- 7 関係機関との連絡調整に関する事
- 8 人材育成に関する事
- 9 その他、財団の事務処理に関する事

## 大規模改修工事等の概要

県民文化会館、倉吉未来中心の建物や各設備は、経年劣化による老朽化が進んでおり、利用者への安全確保と多様なニーズに対応するため優先順位を設定し、特定天井耐震対策、舞台設備、照明LED化、空調・電気設備、AVシステム（音響・映像）機器等の改修を計画的に行った。特に舞台設備については、ホール利用に影響のないようホール特定天井耐震対策工事の工期に併せて工事作業が行われたものである。

また、新型コロナウイルス感染防止対策に係る改修については、文化庁の文化施設感染拡大予防・活動支援環境整備事業による補助金を活用し、空調機の整備、換気設備の更新、トイレ改修、ホール客席の抗菌処理を順次実施するものである。

なお各工事は鳥取県の予算により執行されるものである。

区分	工 事 種 別		工 期	備 考
県民文化会館	フリースペース防水工事		令和3年11月～令和4年3月まで	
	受変電設備改修工事		令和4年1月～2月まで	
	一般照明・外灯改修工事		令和3年11月～令和4年2月まで	
	地下チャンパー室床改修工事		令和3年12月～令和4年2月まで	
	第1会議室床カーペット張替工事		令和4年2月～3月まで	
	展示室クロス張替工事		令和3年12月～令和4年2月まで	
	地下ポンプ類改修工事		令和3年12月～令和4年1月まで	
	第3会議室AVシステム更新		令和3年10月～11月まで	
	非常用発電機内部観察点検		令和4年3月	
	給水・温水設備改修		令和4年3月	
	レストラン全熱交換機整備		令和3年11月	
	換気設備更新		令和4年1月～2月まで	文化庁補助金活用
	ホール客席抗菌処理		令和4年1月	文化庁補助金活用
	空調設備整備		令和3年11月	文化庁補助金活用
自動制御機器取替		令和3年12月～令和4年1月まで	文化庁補助金活用	
倉吉未来中心	特定天井耐震対策	大ホール	令和3年1月～8月まで	設計・工事監理業務は令和元年度より継続
		小ホール	令和3年1月～6月まで	
	舞台機構設備改修		令和3年1月～11月まで	
	舞台照明設備改修		令和3年1月～11月まで	
	舞台音響反射板等改修工事		令和3年1月～令和3年6月まで	
	小ホール移動観覧席修繕業務		令和3年4月～令和3年6月まで	
	監視カメラモニター更新工事		令和3年1月～12月まで	
	空調設備改修工事		令和3年1月～6月まで	
	楽屋トイレ改修工事		令和3年5月～8月まで	
	アトリウムガラスウォール取替業務		令和3年6月～7月まで	
アトリウムフローリング改修工事ほか		令和3年11月～令和4年1月まで		
自動火災報知設備更新工事		令和3年11月～令和4年2月まで		